

エレクトロニクスとエネルギー分野の 熱設計と熱物性に関する第2回国際シンポジウム

eTherm 2010

2010年12月15～17日

つくば(産業技術総合研究所 共用講堂)

<http://www.nmij.jp/mprop-stats/e-therm/2010/>

Call for Papers

つくば国際会議場において2008年6月に開催されました e-Therm 2008 「エレクトロニクスの熱設計と熱物性に関する第1回国際シンポジウム」に引き続き、2010年12月15日から17日にかけて産業技術総合研究所つくばセンターにおいて e-Therm 2010 "2nd International Symposium on Thermal Design and Thermophysical Property for Electronics and Energy" を開催します。

本シンポジウムは社会の持続的成長と産業の発展を支えるエレクトロニクス分野およびエネルギー分野などの熱の制御と有効利用に向けて研究発表と討議を行う場を提供することを目的としています。応用分野としては、LED、電子機器、半導体デバイス、メモリ・ストレージ、フラットパネルディスプレイ、パワーエレクトロニクスデバイス、蓄電デバイスの熱設計・熱対策から、住宅・オフィス、家電製品の省エネルギー化などが挙げられ、信頼性の高い熱物性データに基づく伝熱シミュレーションの定量性の向上による熱設計の高度化がキーワードとなります。熱的機能に優れた材料の開発と評価の視点からは、高温融体の熱物性計測技術と熱物性データ、高温電子セラミックス、透明導電膜、ダイヤモンド薄膜、熱電材料、などに関するセッションを予定しています。それらを支える知的基盤である熱物性値の計測技術、国際標準と標準化、トレーサビリティと不確かさ、熱物性データベースの整備状況と利用方法に関して重点的に討議する予定です。

多くの方々の研究・開発成果の発表とご参加をお待ちしております。

※参加費は講演者・聴講者共に無料です。

講演・ポスター発表：

講演要旨提出期限： 2010年9月10日
講演申込の採否： 2010年9月17日
論文集原稿提出期限： 2010年10月30日

講演はすべて英語で行われます。

お問い合わせ

独立行政法人 産業技術総合研究所 計測標準研究部門 物性統計科

e-mail e-therm2010@m.aist.go.jp